



## 突然の雷や大雨対応へのご理解・ご協力をお願いします。

先日は、下校する直前に雷が鳴って大雨が降り出したため、下校時刻を20分繰り下げて集団下校することがありました。地球温暖化の影響なのか、最近は突然の天候悪化になる日が多くなっています。

本校では、気象庁が出す雨雲レーダーによる予報等を参考にしながら、子どもたちの安全を第一に考え、下校をどうするかを判断を行っています。突然の対応でHome&Schoolの配信が遅くなったり、お迎えにいただいた保護者への連絡、電話対応等が充分に行き届かない場合があつたりしますが、ご理解・ご協力をお願いします。雨天時は、本校東南にある来客用駐車場が大変交雑している状況も見受けられます。下校時の天候状況によっては、運動場を開放することも今後検討していきたいと思えます。

9月初めには、子どもたちが集団登校しようとする直前に雷が鳴り、大雨が降りだしたこともありました。登校時において、登校の判断に迷われる場合は、子どもの安全を第一に対応していただければと考えています。保護者、地域の皆様、どうぞよろしくをお願いします。

## 『西陵中学校区学びの一体化』人権学習公開授業を行いました。

9月20日(水)5限目に、「西陵中学校区学びの一体化」人権学習公開授業を行いました。小山田小学校、西陵中学校の教員が本校に集まり、子どもたちの人権学習の様子を参観していただきました。低学年は「相手を大切にすまほうのことば」(自分の思い、相手の思いを大切にコミュニケーションについて考える)、中学年は「それって、ほんまにほんまのほんまなの?」(決めつけやうわさ話のおかしさについて考える)、高学年は「ないと困るもの」(権利が守られるために大切なことについて考える)という教材・ねらいで授業を行いました。事後研修では、四日市市教育委員会人権・同和教育課の指導主事にも入っていただき、授業の流れや学校生活において、人権について考える上でのアドバイスをさまざまな視点からいただきました。

子どもたちの「気持ちを知ること」、子どもたちがなかまに対して「気持ちを出していくこと」が安心感につながること、ひとの自然と身についてしまった固定観念を変えていくことが大切であること、子どもを基軸にして授業を組み立てていくことなど、多くのことを学びました。子どもたちは自分なりの考えを持って意見を主張し、なかまの意見や考えにふれる中で共感したり、考えの違いのよさを感じたりしていました。



## 『PTA奉仕作業』が行われました。

9月23日(土)、秋晴れの天候のもと、『PTA奉仕作業』が行われました。保護者の皆様には、運動場側溝の土砂上げ、除草作業等で大変お世話になりました。特に、側溝の土砂上げでは重労働になり、汗だくになって作業をしていただいている保護者の皆様の姿もあり、大変感謝をしております。ありがとうございました。



10月上旬からは、10月21日(土)開催予定の運動会に向けた練習が始まります。きれいになった運動場で、気持ちよく運動会に向けた練習ができることを、本当にうれしく、ありがたく思います。

子どもたちを取り巻く教育環境整備の充実のため、今後も、ご理解、ご協力をよろしくをお願いします。

## 地域で見かける「マムシ」に注意しましょう。

最近、校内の職員下駄箱や傘立て付近でマムシが見かけられています。

マムシは山間部の水田や小さな川周辺、田畑にも出現します。湿った溝や河川の草むらを好み、暗くなると道路にじっとしていることもあります。全長45~65cmぐらいの大きさで、おとなしいですが、危険を感じると尾を細かくふるわせて威嚇することもあります。近寄らずに



無視して遠巻きに通り過ぎればほとんど害はありません。石を投げたり突ついたりする行動は絶対にしないでください。近くにおとなの人がいたら、助けを求めようにしましょう。 (文責 北住 昌文)